

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)関西トランスウェイ(株) 岸之浦	階数	地上1F
建設地	大阪府岸和田市岸之浦町	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火地域指定なし	平均居住人員	48 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年3月 予定	評価の実施日	2025年4月26日
敷地面積	9,980 m ²	作成者	竹之内 進
建築面積	5,405 m ²	確認日	2025年5月14日
延床面積	5,487 m ²	確認者	池辺 義博



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE = 1.3 ★★★★★★☆☆☆☆ S: ★★★★★★ A: ★★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★	★☆☆☆☆★☆☆☆☆★☆☆☆☆★☆☆☆☆★☆☆☆☆ 30% ☆☆☆☆☆ 60% ☆☆☆☆☆ 80% ☆☆☆☆☆ 100% ☆☆☆ 100%超: ☆ 標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0 音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.5 機能性 耐用性 対応性	Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.4 生物環境 まちなみ 地域性・
LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 4.2 建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.2 水資源 非再生材料の 汚染物質	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.1 地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 設計上の配慮事項		
総合 ライフサイクルCO₂排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮している。	その他 特になし。	
Q1 室内環境 評価対象外。	Q2 サービス性能 階高:3.9m以上。 [壁長さ比率] <0.1 床荷重: 24525N/m²	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー BEIm = 0.49。	LR2 資源・マテリアル LGS使用している。 ODP=0、GWP=1の発泡剤を用いた断熱材を採用。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO₂排出率75%。 燃焼機器を使用していない。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

【建物概要】 建物名称		(仮称)関西トランスウェイ(株) 岸之浦町 冷凍倉庫 新築工事(倉庫棟)								
建設地		大阪府岸和田市岸之浦町								
用途／区分		工場								
【評価結果】	CASBEE 総合評価							B+		
①	CO2削減							4		
②	みどり・ヒート アイランド対策							2		
③	断熱性能	評価対象外						評価対象外		
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分	評価対象外						評価対象外	
④	エネルギー消費性能							5		
	建築物省エネ法に基づく 省エネ性能ラベル	住宅(住棟)又は 複合建築物の住宅部分	評価対象外						評価対象外	
		非住宅建築物又は 複合建築物の非住宅部分							6	
⑤	自然エネルギー直接利用							—		
	再生可能エネルギー	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		—	
	利用施設の導入状況	太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		—	
	エネルギー消費量の報告							報告しない		
【評価項目】										
項目	評価内容						スコア	評価		
① CO2削減	CASBEE LR3 敷地外環境 1. 地球温暖化への配慮						4.0	4		
② みどり・ヒートアイランド対策										
生物環境の保全と創出	CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 1. 生物環境の保全と創出						2.0	2		
敷地内温熱環境の向上	CASBEE Q3 室外環境(敷地内) 3. 2 敷地内温熱環境の向上						2.0			
温熱環境悪化の改善	CASBEE LR3 敷地外環 2. 2 温熱環境悪化の改善						2.0			
③ 断熱性能	CASBEE LR1 エネルギー 1. 建物外皮の熱負荷抑制									
④ エネルギー消費性能	CASBEE LR1 エネルギー 3. 設備システムの効率化						5.0	5		
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE LR1 エネルギー 2. 自然エネルギー利用						3.0	—		
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。						報告する 報告しない	報告しない		
その他										
先進的技術の導入	技術の名称				考慮事項					
特に配慮した事項										